

● 編集後記 ●

 創立35周年記念特集号をお届けします。

昭和59年（1984年）4月12日に創立された当機構は、本年で35周年を迎えることができました。

この間、各方面から賜りました暖かいご指導ご支援に対し、心より厚く御礼申し上げます。

◇ 本号の前半部分では、創立35周年の記念特集として、会長・理事長挨拶、祝辞、当機構の設立経緯と事業の概要、各事業の35年間の実績等を掲載しています。

機構職員としては、改めて、消費者保護と宅建業の健全な発展に寄与するという機構の目的に心を致し、皆様方のご意見をお聞きしつつ、今後とも各種業務の推進を図ってまいり所存ですので、宜しく願申し上げます。

◇ 後半部分は、通常分の掲載内容となっておりますが、前号からスタートした座談会企画の第2弾として、座談会『特定紛争処理制度（機構ADR）の取組み』を掲載しております。機構の紛争処理委員の先生方等にご参加いただき、機構の紛争処理制度の実態が把握できる内容となっております。

また、新連載として、宅地建物取引に関する最高裁主要判例解説を開始しました。明海大学 周藤利一教授による実務的な分かりやすい解説となっておりますので、今後毎号、ご期待いただければと存じます。

加えて、好評をいただいている不動産政策研究の各年回顧ですが、本号では、平成30年回顧を掲載しています。

その他、「最近の判例から」では、15事例（内訳：売買に関するもの7例、賃貸借に関するもの5例、その他3例）を紹介しています。

いずれも実務等の参考にしていただければ幸いです。

◇ 当機構が所在する東京都港区虎ノ門エリアでは、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、大規模な再開発計画がいくつも進行中です。

2014年に誕生した地上52階建の「虎ノ門ヒルズ森タワー」の近隣に、2019年には複数のタワービルが竣工予定であり、2020年には東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅が開業予定であるなど、今後は都内有数の超高層ビル街として更なる発展が見込まれています。

平成も終わりを迎え、5月からは新たな時代が始まりますが、次の時代においても、虎ノ門の街のように、本機関誌RETIOの充実を図ってまいりたいと思っておりますので、宜しく願致します。

平成31年4月4日 印刷	
平成31年4月12日 発行	
発行	一般財団法人 不動産適正取引推進機構
	〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 (第33森ビル3F)
	TEL 03(3435)8111(代)
	HP http://www.retio.or.jp
発行人	佐々木 一成
編集責任者	藤川 眞行
印刷	(株)加藤文明社

*本誌の無断転載を禁じます。
 本誌の掲載記事を転載される場合は、ご連絡下さい。